

東北哲学会 第70回大会プログラム

期日 2020（令和2）年10月24日（土）

会場 Zoom 特設会場

10月24日（土）

○ 委員会（10:00～） *会場の URL については別途お知らせいたします

○ 開会の挨拶 東北大学 荻原 理

○ 研究発表 午前の部（10:30～） [プレゼン 10分・質疑 20分]

シンボル形式の哲学における道具 東北大学 奈良 拓也

フッサールにおける矛盾した思考の内容とその対象 東北大学 綿引 周

リュイエルの絶対的表面概念とその意義について 東北大学 栗山 勝行

予備時間

○ 昼食休憩（12:30～13:30）

会員総会（12:30～13:00）

思索総会（13:00～13:30） *思索会員の方はこちらもご参加ください

○ 研究発表 午後の部（13:30～） [プレゼン 10分・質疑 20分]

4. 「精神」をめぐるデリダのハイデガー読解 東北学院大学 小原 琢磨

5. キルケゴールの〈実存哲学〉
——〈実存哲学〉の系譜の構築へ向けて—— 秋田県立大学 鈴木 祐丞

6. ティモシー・モートンとポスト3・11
——超過客体（Hyperobject）の問題圏 日本大学 菅原 潤

予備時間

○ ワークショップ 「動物倫理と宗教」（15:30～18:00）

動物倫理と仏教 豊田工業大学 浅野 幸治

キリスト教思想における食べることの意味 同志社大学 鬼頭 葉子

生き物を殺して食べる——問いとしての人間 静岡大学 竹之内 裕文

司会：浅野 幸治

○ 閉会の挨拶 東北大学 直江 清隆

開催要領について

- 研究発表で用いる原稿は、Google ドライブを用いて、事前に会員に公開します。あらかじめ原稿をお読みいただいた上でご参加いただく形となります。
- 当日の大会は Zoom を使用してオンライン上で行います。会員の皆様は事前に Zoom アプリケーションをインストールし、質疑をご希望の方はウェブカメラ・マイクをご準備ください。
- Zoom で大会に参加される場合は、必ず「参加者名」にご自身の氏名を使用するようにしてください。イニシャルやニックネームは使用なさないでください。
- また、トラブル発生時の対応のために連絡用掲示板の作成を予定しております。
- (1) 発表に用いる Zoom の URL、(2) 発表原稿ダウンロード用の URL、(3) トラブル時に使用する掲示板の URL は、10 月 19 日 (月) をめどにお知らせします (その際、参加のための手引きも併せてお送りいたします)。
- 研究発表の持ち時間は 30 分とし、最初の 10 分で原稿内容に関するプレゼン、残り 20 分で音声を利用した質疑応答を行なっていただきます (チャットについては技術的な問い合わせのみ受け付けます)。
- フロアの方は基本的にマイクをミュートにするともに、カメラをオフにした状態で参加し、質疑の際にマイクをオンにしてご発言ください。
- 発表の録画・録音・撮影 (スクリーンショットも含む)、およびそれらの SNS への転載はご遠慮くださるようお願いいたします。
- ワークショップの発表原稿については、別途公開いたします。